

2025年7月7日

大東建託株式会社

CDP2024 最高評価の「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に4年連続選定 サプライヤー企業と協働で気候変動対策に取り組む

大東建託株式会社は、7月4日、国際環境非営利団体 CDP^{※1}による「サプライヤー・エンゲージメント評価」において、最高評価の「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」に選定されました。当社の選定は、4年連続となります。

本評価は、気候変動課題に対し、企業がいかに効果的にサプライヤーと協働しているかを評価するもので、特に優れた評価を獲得した企業が最高評価である「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」として選定されます。

大東建託は、2023年にSBT ネットゼロ認定を取得し、スコープ3 排出量の削減に向け、サプライチェーン全体での気候変動対策に注力しています。また、サプライヤー企業を対象とする温室効果ガス排出量算定をテーマとした無料セミナーを開催するなど、当社のサプライヤー企業の気候変動対応を強化する取り組みも推進しています。毎年開催している、サプライヤー企業とのパートナーシップ強化のためのサプライヤーマネジメント会議では、本年は、環境への取り組みを評価する「グリーンサプライヤー賞」を設け、温室効果ガス削減目標の設定を依頼するなど、更なる協力体制の構築を図っています。大東建託は今後も、サプライチェーン全体で気候変動対策に取り組むことで、脱炭素社会の実現に貢献していきます。

※1 世界の環境情報システムを運営する国際環境非営利団体。2000年に英国で設立され、世界主要企業の環境活動に関する情報を収集・分析・評価し、結果を機関投資家向けに開示することで、企業の環境情報開示と環境活動の促進を目指す。

以上



■ CDP「サプライヤー・エンゲージメント・リーダー」とは

本評価は、CDP 気候変動質問書への回答企業を対象に、質問書の「リスク管理プロセス、ガバナンスと事業戦略、サプライヤーとのエンゲージメント、スコープ3 排出量^{※2}、目標」の5項目に関連する設問の回答に基づき評価されます。

※2 事業社が自ら排出する温室効果ガス(スコープ1、2)以外の、事業者の事業活動に関連する他社から排出される温室効果ガス

<関連情報>

2025年2月7日ニュースリリース：CDP「フォレスト」「水セキュリティ」分野で最高評価「Aリスト企業」にダブル選定

https://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2025/release_cdp2024_20250207.html

2023年7月28日ニュースター：サプライヤーマネジメント会議を開催

https://www.kentaku.co.jp/corporate/pr/info/2023/letter_supply_20230728.html

【お問い合わせ先】 大東建託株式会社 広報部 広報課 〒108-8211 東京都港区港南 2-16-1

TEL | 03-6718-9174 / E-mail | koho@kentaku.co.jp / WEB サイト | <https://www.kentaku.co.jp/>